PK CA02-1 VER.1

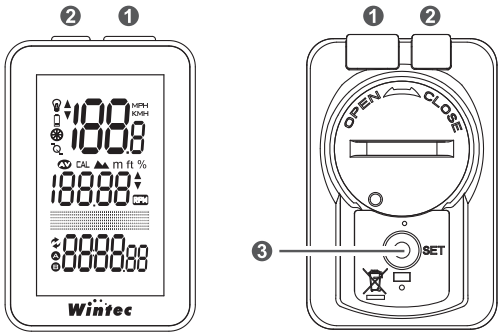
WBC-300

2.4GHz ANT+ Wireless Bike Computer

取扱説明書

Wintec

Design Patented



概要

❶ 機能ボタン

・機能ボタンを押すことで、インフォメーション画面にある走行データの表示切替をします。
・設定モード画面では、機能ボタンを押すことで数値や単位の変更が出来ます。
・高度の校正時、機能ボタンを押すことで3種類からの選択、もしくは数値の設定が出来ます。

❷ バックライト／スイッチボタン

・インフォメーション画面では、ボタンを押すことでバックライトをONに出来ます。
バックライトは約5秒間点灯します。
・設定モード画面では、ボタンを押すことで数値や単位といった設定部分の切替が行えます。
・高度の校正時、ボタンを押すことで設定部分の切替が行えます。

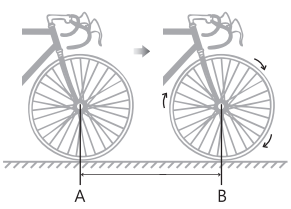
❸ 設定ボタン

・インフォメーション画面では、設定ボタンを3秒間押すことで設定モードへの切替が出来ます。
・設定モードでは、設定ボタンを押すことで、次の設定画面へ進めます。
・設定終了後、設定ボタンを3秒間押すことで、インフォメーション画面へ戻ります。

ホイールサイズ（参考一覧表）

タイヤサイズ	外周長さ (単位mm)	タイヤサイズ	外周長さ (単位mm)	タイヤサイズ	外周長さ (単位mm)
12 x 1.75	935	26 x 7/8	1920	27 x 1-1/4	2161
14 x 1.5	1020	26 x 1(59)	1913	27 x 1-3/8	2169
14 x 1.75	1055	26 x 1(65)	1952	650 x 35A	2090
16 x 1.5	1185	26 x 1.25	1953	650 x 38A	2125
16 x 1.75	1195	26 x 1-1/8	1970	650 x 38B	2105
18 x 1.5	1340	26 x 1-3/8	2068	700 x 18C	2070
18 x 1.75	1350	26 x 1-1/2	2100	700 x 19C	2080
20 x 1.75	1515	26 x 1.40	2005	700 x 20C	2086
20 x 1-3/8	1615	26 x 1.50	2010	700 x 23C	2096
22 x 1-3/8	1770	26 x 1.75	2023	700 x 25C	2105
22 x 1-1/2	1785	26 x 1.95	2050	700 x 28C	2136
24 x 1	1753	26 x 2.00	2055	700 x 30C	2170
24 x 3/4 Tubular	1785	26 x 2.10	2068	700 x 32C	2155
24 x 1-1/8	1795	26 x 2.125	2070	700C Tubular	2130
24 x 1-1/4	1905	26 x 2.35	2083	700 x 35C	2168
24 x 1.75	1890	26 x 3.00	2170	700 x 38C	2180
24 x 2.00	1925	27 x 1	2145	700 x 40C	2200
24 x 2.125	1965	27 x 1-1/8	2155		

注意：正確なタイヤサイズを測定するには、下記の手順に従い外周長さの測定を行ってください。



1. 予め選んだ1本のスポーク、またはタイヤのバルブが地面と垂直になるよう自転車を置いてください。この地点をAとします。
2. タイヤを地面から離さずに、ホイールをゆっくり１回転させます。1で選んだスポーク、またはバルブが地面と垂直になる位置まで回転させて下さい。この地点をBとします。
3. この地点AからBまでの距離がタイヤサイズになります。地点AからBまでの距離を測定して下さい。

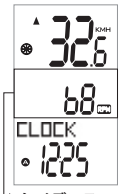
サイクルコンピュータ画面について

このWBC-300の画面は上段、中段、下段の3段で構成されています。

画面上段

上段には走行速度が表示されます。

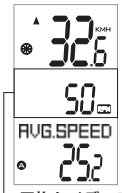
中段画面　　**下段画面**



ケイデンス
ケイデンスをRPMで表示します。
（0～199RPM）

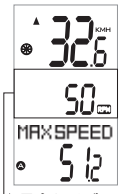
時計表示
時刻を12時間／24時間単位で表示します。

走行時間
計測された走行時間を表示します。
（00:00～99:99）



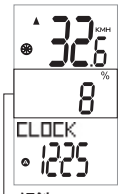
平均ケイデンス
記録中データの平均ケイデンスをRPMで表示します。
（0～199RPM）

平均速度
走行距離を走行時間で割った平均速度を表示します。（0～9999.9）



最高ケイデンス
記録中データの最高ケイデンスをRPMで表示します。
（0～199RPM）

最高速度
計測された最高速度を表示します。
（0～9999.9）

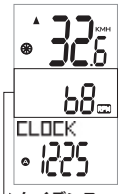


傾斜
走行道路の傾斜を%で表示
（－99～99%）
（傾斜は高低差と走行距離を基に算出しております。速度が著しく遅い場合や、急な速度変化をした場合、傾斜の値は実際と異なる場合があります。）

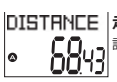
高度
現在地の高度を表示
（高度は気圧計に基づき算出された値です。同じ地点であっても気象状況により表示される値が異なる場合がございます。また同じ気象状況であっても、昼間と夜間で表示に20mほどの違いが出る場合もございます。）（-999～19999）

最高高度
計測された最高高度を表示します。
（0～19999）

総上昇高度
走行中の上昇した高度の累計を表示します。
（0～19999）

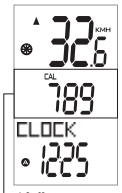


ケイデンス
ケイデンスをRPMで表示します。
（0～199RPM）

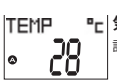


走行距離
計測された走行距離を表示します。
（0～9999.99）

総走行距離（オドメーター）
総走行距離をリセットする場合は設定モードから設定して頂く必要があります。
（0～9999.99）



消費カロリー
カロリー消費量を表示します。
（0～19999）

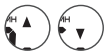


気温
計測された気温を表示します。（0～199）

オートスクロール機能
5秒間隔で各項目を表示します。

画面の▲表示について

速度左側の▲▼
▲は画面に表示中の速度が、平均速度よりも速いことを意味します。
▼は画面に表示中の速度が、平均速度よりも遅いことを意味します。



RPM上側の▲▼
▲は画面に表示中のケイデンスが、平均ケイデンスよりも高いことを意味します。
▼は画面に表示中のケイデンスが、平均ケイデンスよりも低いことを意味します。

本体の操作方法

データリセット
❶の機能ボタンを3秒間押すと高度以外の各項目の値が0にリセットされます。
高度表示の校正方法については「高度校正」欄をご参照下さい。

省エネモード
本体が10分間スピード／ケイデンスセンサーからのデータを受信しなかった場合、もしくは本体の各ボタンを10分間使用しなかった場合、本体は省エネモードとなり時刻のみの表示に切り替わります。

オートスタート／オートストップ
本体はスピード／ケイデンスセンサーから速度データを受信すると、自動で記録を開始します。
また、速度データの受信がなくなると記録を自動停止します。本体が省エネモードになっている場合、❶の機能ボタンを押して頂き、画面をインフォメーション画面に戻してからご使用下さい。

液晶画面のコントラスト調整
液晶画面のコントラストはボタン電池を交換する際に調整して下さい。
ボタン電池交換時、全てのアイコンが3秒間表示されます。その間に❶機能ボタンを押すと液晶が暗く、❷バックライト／スイッチボタンを押すと液晶が明るく調整出来ます。
調整後は❸の設定ボタンを押し、通常画面に戻ります。

スピード／ケイデンスセンサーのペアリング
この製品は、ANT+のスピード／ケイデンスセンサーを使用できます。再ペアリングの際には、設定モードの「SC.SCAN」よりペアリングを行って下さい。この製品はAとB、2つのスピード／ケイデンスセンサーを登録する事が出来ます。ペアリングの際にはAかBのどちらかを選択して頂き、ペアリングを行って下さい。本体は設定モードで選択したスピード／ケイデンスセンサーよりデータを受信します。

高度校正
インフォメーション画面の高度に関する画面（例：高度、最大高度、総上昇高度、傾斜）にて、❶の機能ボタンを3秒間押すと、高度校正モードになります。表示高度を校正後、再度❶の機能ボタンを3秒間押すとインフォメーション画面に戻ります。
高度校正には2つの方法があります。
1. ADJUST：屋外にて高度の明らかな現在地の高度を手動で入力します。例えば海岸線を走行中や、山間を登っている時など。走行中の気象変化による誤差を校正できます。
2. HOME：ご使用前に、すでに高度の明らかな場所としてあらかじめ高度を登録しておきます。（例：お住まいの地点の高度をあらかじめ登録する事で、毎回数値を入力する必要がなくなります。）
3. DEFAULT：工場出荷時の数値です。変更は出来ません。

設定モード

設定ボタンを3秒間押すと、インフォメーション画面に戻ります。

CLOCK（時刻設定）
↓
UNIT（単位の設定）
↓
CHOOSE（センサーの選択）
↓
TIRE SIZE（タイヤサイズ登録）
↓
ODOMETER（オドメータの調整）
↓
SC. SCAN（スピード／ケイデンスセンサーのペアリング）

❸の設定ボタンを3秒間押すと設定モードになります。もう一度、設定ボタンを3秒間押すと、インフォメーション画面に戻ります。

CLOCK（時刻設定）
❶機能ボタンを押し、時刻表示の12時間／24時間単位表示の切替、及び時刻合わせを行います。
❷バックライト／スイッチボタンを押し、変更したい箇所を選択します。
❸設定ボタンを押すことで、設定した値の保存及び、次の設定画面に進みます。

UNIT（単位の設定）
❶機能ボタンを押し、KMH (km/hr) もしくはMPHの(mile/hr)選択をします。
❸設定ボタンを押すことで、設定した値の保存及び、次の設定画面に進みます。

CHOOSE（センサーの選択）
❶機能ボタンを押し、使用する自転車（センサー）AまたはBを選択します。本製品はセンサーを2台まで登録することが出来ます。
❸設定ボタンを押すことで、設定した値の保存及び、次の設定画面に進みます。

TIRE SIZE（タイヤサイズ登録）
❶機能ボタンを押し、タイヤの外周長さを入力します。
❷バックライト／スイッチボタンを押し、変更したい箇所を選択します。
❸設定ボタンを押すことで、設定した値の保存及び、次の設定画面に進みます。

ODOMETER（オドメータの調整）
❶機能ボタンを押し、オドメータ（総走行距離）の数値を変更します。
❷バックライト／スイッチボタンを押し、変更したい箇所を選択します。
❸設定ボタンを押すことで、設定した値の保存及び、次の設定画面に進みます。

SC. SCAN（スピード／ケイデンスセンサーのペアリング）
ペアリングが完了しますとセンサーのID番号が表示されます。
❶SC. SCANが点滅中にペアリングを行います。機能ボタンを押すと、設定モードが終了し、インフォメーション画面へ戻ります。
❸設定ボタンを押すと、再度最初の時刻設定画面に戻ります。

各部部品の取り付け方法

ラバーホルダー

ブラケット

スピード／ケイデンスセンサー

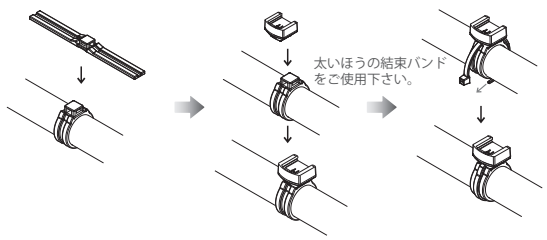
スピード／ケイデンスセンサー用バンド

ケイデンスセンサー用マグネット

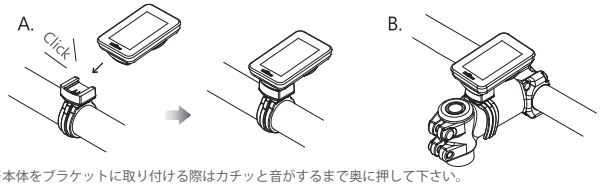
スピードセンサー用マグネット

結束バンド

ブラケットの取り付け方法

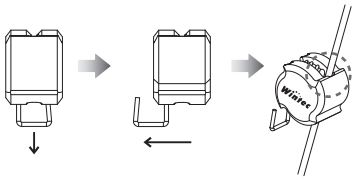


本体の取り付け方法
A. 本体をハンドルバーへ取り付ける場合　B. 本体をステムへ取り付ける場合



※本体をブラケットに取り付ける際はカチッと音がするまで奥に押して下さい。

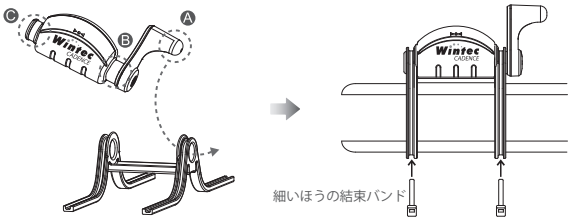
スピードセンサー用マグネットの取り付け方法
1. マグネットを取り付けるスポークに埃や汚れが無い事を確認して下さい。
2. マグネットから図のように安全フックを引き上げて下さい。
3. マグネットを図のようにスポークへ取り付けて下さい。スポークが2つのマグネットの一番奥で挟まれている事を確認して下さい。
4. マグネットが外れるのを防ぐ為、安全フックを元の位置に差し込んで下さい。



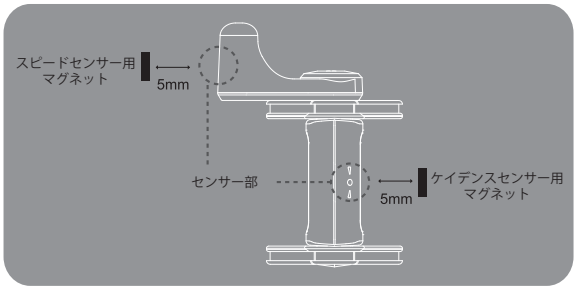
※スポークが図のように、マグネットの一番奥の溝に入っていることを確認して下さい。

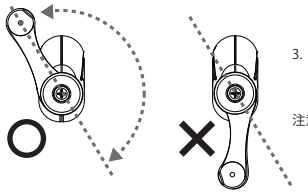
ケイデンスセンサー用マグネットの取り付け方法
1. ケイデンスセンサー用マグネットをシリコン製バンドの中に入れて下さい。
2. ケイデンスセンサー用マグネットが落ちないように、結束バンドをシリコン製バンドに通して下さい。
3. シリコン製バンドを使い、クランクの外周を測ってください。バンドの不要な部分をはさみでカットして下さい。
4. 最後にマグネットの位置を調整し、結束バンドでクランクに固定して下さい。

スピード／ケイデンスセンサーの取り付け方法
1. まず図のようにスピード／ケイデンスセンサー用ラバーホルダーをセンサーに組みつけて下さい。（手順：Ⓐ→Ⓑ→Ⓒ）



2. 図のように各マグネットとの隙間が5mm以下になるように、センサーの位置を決めて下さい。



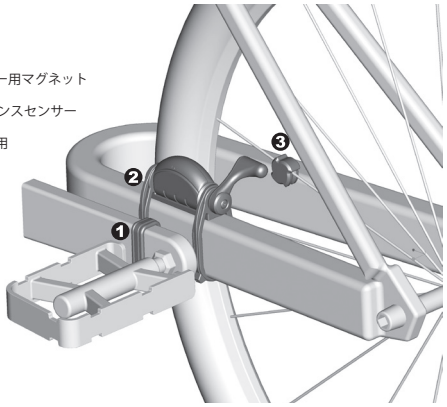


3. スピード／ケイデンスセンサーは側面にあるネジを緩める事で、約180°角度を変更出来ます。

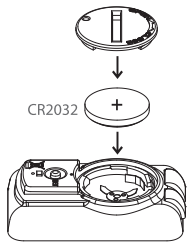
注意：角度を調整する際、調整部分を無理に回さないでください。センサーの故障を招く恐れがあります。

4. ラバーホルダーの不要な部分をはさみでカットし、細い結束バンドで自転車のフレームに固定して下さい。

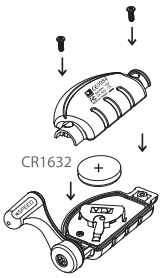
❶ケイデンスセンサー用マグネット
❷スピード／ケイデンスセンサー
❸スピードセンサー用マグネット



ボタン電池の交換方法



本体画面に電池残量が低い表示 が出たときは、本体のボタン電池を新しいものに交換して下さい。（型式：CR2032）



スピード／ケイデンスセンサーの電池も交換可能です。図のように2箇所のネジを緩めセンサー内部のボタン電池を交換して下さい。（型式：CR1632）

メンテナンス

本体及びセンサー類についた汚れは、やわらかい布などでふき取って下さい。

仕様

マイクロコンピューター	16bit 1チップ（クリスタルオシレータ）
電池	WBC-300本体：3Vコイン型リチウム電池　CR2032　1個 速度/ケイデンスセンサー：3Vコイン型リチウム電池　CR1632　1個
電池寿命	WBC-300本体：約10カ月 速度/ケイデンスセンサー：約12カ月 ※1日1時間使用した場合の計算です。電池寿命はご使用頻度により変化いたします。また、バックライトの多用は電池寿命を早めますのでご了承ください。
ディスプレイ	液晶ディスプレイ
タイヤサイズ設定	タイヤ外周　0～9999mm （デフォルト値：2096mm）
使用温度	0℃～40℃ （使用温度以外の環境でご使用は故障の原因となる可能性がございます。）
サイズ	WBC-300本体：54×35×12mm 速度/ケイデンスセンサー：62×24×12mm
重さ	WBC-300本体：21g 速度/ケイデンスセンサー：11g

※工場出荷時に含まれる電池は、上記仕様よりも電池寿命が短い場合がございます。
※仕様やデザインにつきましては、予告なく変更になる場合がございます。

トラブルシューティング

画面が表示されない。
（1）電池残量を確認して下さい。気温が低い中でご使用いただくと液晶画面の切り替わりが遅くなる場合がございます。
（2）電池は正しく挿入されていますか。裏表逆になっていませんか。
（3）本体の電池カバーは正しくロックされていますか。

速度が表示されない。
（1）スピードセンサーとマグネットの間に、ゴミなどが付着していませんか。
（2）スピードセンサーとマグネットのクリアランスが5mm以下にセットされているか再度確認して下さい。

速度や距離が正しく表示されない。
（1）タイヤサイズが正しく設定されているかご確認下さい。
（2）スピードセンサーとマグネットのクリアランスが5mm以下にセットされているか再度確認して下さい。
（3）電池を一度外し、再度本体に挿入して下さい。

液晶画面の表示が暗い。
（1）気温が高くないか確認して下さい。気温が高いと液晶画面の色は濃くなります。

液晶画面の表示が薄い。
（1）電池の残量があるか確認して下さい。

システムに遅れが生じる
（1）気温が低くないか確認して下さい。気温が低いなかでご使用いただくと液晶画面の切り替わりが遅くなる場合がございます。
（2）電池の残量があるか確認して下さい。

高度が正確に表示されない。
高度は気圧計に基づき算出された値です。同じ地点であっても気象状況により表示される値が異なる場合がございます。また同じ気象状況であっても、昼間と夜間で表示に20mほどの違いが出る場合がございます。高度表示にずれが見られる場合は、高度が明確な地点へ行き、正しい値を入力し、値を補正して下さい。

注意事項

WBC-300をご使用になる前に、この取り扱い説明書をお読み下さい。
取り扱い説明書は、いつでも御覧になれる場所に保存していただきますようお願いいたします。
・自転車走行中は安全を第一に考え、走行して下さい。走行中はサイクルコンピューターに集中し過ぎないようお願い致します。
・スピード／ケイデンスセンサーと各マグネットのクリアランスが5mm以下に保たれるよう、定期的な確認を行って下さい。
・本体を分解しないで下さい。
・本体を直射日光の下に長時間放置しないで下さい。
・センサー類、マグネット、ブラケットの定期的な点検をして下さい。
・この製品はANT+のスピード／ケイデンスセンサーを使用できます。ANT+のスピードセンサー、ANT+のケイデンスセンサー、ANT+の心拍計、その他ANT+を使用した周辺機器にはご使用できません。

警告
この装置は、FCC規則Part 15に記載されているClass Bデジタル装置の限界値に適合している事が、テストによって確認されています。この限界値によって、この装置は、日常生活環境で動作させた場合に有害な干渉が起きないようになっております。この装置は、無線高周波エネルギーを放射しています、したがって、取扱説明書に従って正しく設置及び使用しない場合、無線通信に受信障害が発生する可能性があります。また、取り付け具合による通信不良につきましては、動作保証出来ませんので予めご了承ください。
本製品の電源を入れることで発生する干渉については下記の対策をお試し下さい。
・受信機、アンテナ等の取り付け位置を変更する。
・干渉が発生する機器と本製品との距離をひろげる。
・干渉が発生する機器の電源と本製品の電源を、別々の電源から引く。
・電子機器の専門業者に相談する。

本製品をご使用の際は付属の説明書に従いご使用下さい。説明書に無い使われ方や、製品の分解、改造を行った場合は製品の安全に保証は出来ません。

この製品はFCC規則Part15に適合しております。製品の動作につきましては下記の2つの条件が前提にある事と致します。
（1）この製品による有害な干渉はないものとする。
（2）想定外の動作を含め、どのような干渉に対しても影響は受けていないものとする。